



こんにちは日本共産党です 八千代市議団ニュース

堀口明子 ☎047-767-5030

伊原 忠 ☎047-488-7207

飯川英樹 ☎080-1239-8132

日本共産党八千代市議団メール：kyousan@jcp-yachiyo.jp

日本共産党
八千代市議団
ホームページ

<https://jcp-yachiyo.jp>



第624号
2024年2月12日

発行
日本共産党
八千代市議会議員団
八千代市大和田新田
312-5

「印旛利根川水防事務組合」の定例会が開かれる

2月8日、「印旛利根川水防事務組合」の定例会が行われました。この組合は地方自治法により設置され、印西市・白井市・成田市・佐倉市・八千代市・四街道市・栄町・酒々井町の8市・町長と議会の代表で構成されています。

坂東太郎といわれる利根川とその支流が氾濫し、近隣市町村に大きな被害をもたらした歴史から、命と財産・農地を守るために取り組んできました。

議会は、定例会及び臨時会において、当組合の予算や条例など重要な政策について審議し、基本方針を決定する議事機関です。

八千代市の分担と年間行事予定

令和6年度予算は、総額で10,396千円です。内訳は成田市1,079千円、佐倉市1,562千円、栄町2,275千円、白井市358千円、酒々井町503千円、八千代市916千円（人口増で1千円増）四街道市477千円、印西市3,226千円です。

各自治体が負担する賦課金の算定は、受益区域割（耕地0.1ha当たり及び住家1棟当たりに対して182円を乗じて得た額）と人口割（前年の9月30日現在の常住人口の3分の1に1円を乗じて得た額）と平等割（2,592千円の平等割総額の8分の1）を加算して、算出されています。

年間の主な行事は、印旛利根川水防事務組合定例会。利根川・荒川・多摩川洪水予報伝達講習会。利根川水系連合・総合水防演習。利根川下流大規模氾濫に関する減災対策。千葉県防災会議。全国水防管理団体連合会総会等々あります。災害から住民の命を守る取り組みを行っています。

異常気象と地震から命と暮らしを守る政治に

地球温暖化による異常気象がもたらす自然災害が多発しています。国民の命と財産を守るために、国の役割は極めて重大です。その予算がどうなっているのかを示しているのが下記の表です。

【国の防災予算と軍事予算】

年	防災予算	軍事予算
2013年	5兆5735億円	4兆7538億円
2023年	1兆6079億円	6兆8219億円

なんと10年で防災予算が4分の1に減り続けました。これでは国民の命と暮らしを守ることができません。

今回の能登半島地震では多くの家屋の倒壊、道路の崩壊等々で救援・救助が十分にできず多くの命が失われ、多大な被災を受けました。

日本共産党は無駄な軍事費の拡大ではなく、命と暮らしを守る予算を増やすために市政でも国政でも要求していきます。